

TaKeFu

SSH NEWS



SSH
Super Science High School

福井県立武生高等学校
SSH 研究推進部
2026年3月4日発行

SSH NEWS No.20

20 竹内松次郎賞授与式

3月2日(月)、全校生徒が出席する中、第3回竹内松次郎賞授賞式が行われました。課題研究で顕著な活動をした生徒やグループを表彰しようと、同窓会の協力を得て昨年度に創設された賞です。

今年度の受賞者は、「金継ぎ×構造物～福井の伝統工芸技術『金継ぎ』による構造物の維持管理&啓発活動」というテーマで研究発表をし、自由すぎる研究 EXPO2025 で全国入選(FRIDAY SCREEN 賞、KAGA)を果たした3年2組の大友由奈さんが、玉村一男同窓会長から表彰状を受け取りました。同時に竹内氏が細菌学者であったことにちなんで、「試験管型筆立て」が贈られました。これは越前指物で本校の課題研究に長年ご支援を頂いている越前指物工芸上坂様がオリジナルで作成して下さいました。この賞を励みに、課題研究に全校で積極的に取り組んでほしいと思います。

《 研究の概要 》

構造物のメンテナンス・維持管理と併せて、伝統工芸の普及活動も展開したいと考えました。そこで、福井の伝統工芸である越前漆器の技法「金継ぎ」を、構造物のひび割れ補修に応用できないかと可能性を模索しました。実際に、小学校の壁のひび割れを児童と共に金継ぎで補修する取り組みを行い、若者の伝統工芸への関心を高めることに成功しました。この経験は、独創性に加え、自らの探究活動を社会に実装した一例となりました。

《 竹内松次郎賞とは 》

竹内松次郎賞は、探究活動で優秀な成績を収めた本校の生徒に対し、その功績をたたえることを目的として、令和5年度に学校創立125周年を記念して、武生高校同窓会によって制定された賞です。探究活動で顕著な活動をした本校3年の個人またはグループを表彰の対象としており、賞の名前には、本校の同窓生で、細菌学者として大きな功績を残された竹内松次郎様のお名前をいただきました。



授賞式の様子